

テロ対策宮崎パートナーシップ推進会議 活動通信 第4号(2017年11月)



世界情勢と日本への影響

- ◇ イギリスのEU(欧州連合)脱退問題や中東からの難民受入れ問題等のヨーロッパ情勢を始め、中東各国の複雑な治安情勢、北朝鮮のミサイル発射問題など、世界情勢は混沌として来ています。
- ◇ このような情勢は、テロリストにとって有利に働くことが多く、ISILが弱小化したとはいえ、アルカーイダを始めとする他の過激派組織の活動が懸念されるどころです。
- ◇ 日本は、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の大きなイベントの開催を控えていることもあり、テロの標的となる可能性が高まります。
- ◇ 警察は、テロ対策宮崎パートナーシップ推進会議の構成員を始め、広く県民の皆様と連携してテロの未然防止を図っていきますので、ご協力をお願いいたします。

イオンモール宮崎におけるテロ対策訓練【平成29年9月28日】

- 大規模集客施設であるイオンモール宮崎において、大型トラック使用のテロを想定したテロ対策合同訓練を実施しました。
テロ対策宮崎パートナーシップ推進会議の構成機関17機関が視察する中、トラック突入後の避難誘導訓練、テロリスト制圧・逮捕訓練、爆発物処理訓練と順次移行しながら、訓練参加者それぞれの役割確認を行いました。
- 実際の大規模集客施設におけるロールプレイング方式のテロ対策訓練を実施したことで、施設で働く従業員や警備員の方々が担当する任務が明確となり、訓練参加者及び視察者共に訓練の重要性を再認識することができました。



トラック突入状況



避難誘導訓練



制圧・逮捕訓練



爆発物処理訓練

- ◎ テロ対策訓練を実施したいなどのご要望がある場合は、事務局に連絡をお願いいたします。
事務局：代表電話 0985-31-0110 (内線5792・5832)

「官民一体となったテロ対策」で、安全・安心の街作りを！